

令和5年度 大阪府立東大阪支援学校 第3回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立東大阪支援学校
校長名	藤野 洋子

開催日時	令和6年2月22日(木) 10時~12時
開催場所	大阪府立東大阪支援学校 1階 会議室
出席者(委員)	家門 鉄治(会長)、内田 裕子(委員)、大畑 素朗(委員)、小西 忠男(委員) 森田 実(委員)
出席者(学校)	藤野 洋子(校長) 遠藤 真美(教頭) 篠原 秀(教頭) 坂下 嘉彦(首席) 竹内 瑞代(首席) 大石 尚志(首席) 豊田 直人(首席) 中野 悠(指導養護教諭) 三ノ浦 隆史(小学部主事) 毛利 琴美(中学部主事) 能口 登志子(高等部普通課程 部主事) 久保 茉由子(高等部生活課程 部代表)
傍聴者	保護者 2名
協議資料	下記の議題に関する資料及び意見書
備考	

議題等(次第順)
<p>(1) 校長挨拶</p> <p>(2) 「学校教育自己診断アンケート」の分析状況について</p> <p>(3) 「令和5年度 学校経営計画」の達成状況について</p> <p>(4) 「令和6年度 学校経営計画案」について</p> <p>(5) 「第2回 授業アンケート」について</p> <p>(6) 「令和5年度 進路の現状(まとめ)」について</p> <p>(7) 意見交換</p> <p>(8) 教頭挨拶</p>
協議内容・承認事項等(校長より内容説明)
<p>(1) 校長挨拶</p> <p>(2) 「学校教育自己診断アンケート」の分析状況について</p> <p>・集計結果から学校として肯定的な回答の数値を引き上げたい項目や重要な項目について、2点を重点に分析・検討。分掌部会・学部会・グループ会議等で課題改善に向けて意見を出し合う。</p> <p>●「<u>安心安全な学校</u>」の根幹となる項目→「<u>人権尊重</u>」の項目</p> <p>【項目 2】「児童生徒に使用する言葉・行動と同僚間で使用する言葉・行動の質を高め、人権を尊重した教育活動を行っている」</p> <p>●「<u>組織力の向上</u>」の要となる項目→「<u>仕事の効率化・引継</u>」「<u>働き方改革</u>」の項目</p> <p>【項目 17】「仕事を効率的に実施し、引継もスムーズに行うための整理整頓」</p> <p>【項目 18】「仕事の時間を区切る・仕事のスリム化・仕事の仕方を変える為工夫改善に取り組んでいる」</p> <p>・話し合いをまとめて、来年度に向けての取組を3月職員会議で共有することを報告。</p>

(3) 「令和5年度 学校経営計画」の達成状況について

- ・3学期の取組の様子を写真や動画で見えていただきながら、説明。

(4) 「令和6年度 学校経営計画案」について

- ・「めざす学校像」および「中期的目標」について、重点取組を中心に説明を行い、承認をいただいた。

(5) 「第2回 授業アンケート」について

- ・資料に基づき、説明。第1回に比べて、提出率も上がり、保護者の皆様から、授業改善に向けてうれしいご意見や貴重なご意見をいただきました。

(6) 「令和5年度 進路の現状(まとめ)」について

- ・資料に基づき、説明。

(7) 意見交換

- ・下欄に記載。

(8) 教頭挨拶

委員からの意見の概要

- ・「学校教育自己診断アンケート」の結果、各項目高い評価で学校の取組みが保護者からも評価されていることがわかった。「子どもが学校へ行くことを楽しみにしている」という項目は、学校の使命として一番大切な質問だと思う。たとえ1人でも否定的な回答がある場合は、どのような背景があるのか、一過性のことなのか、根本的に解決する課題があるのか等、ていねいに分析して対応していくことが大切。
- ・「学校教育自己診断アンケート」の結果で、教職員が「わからない」と回答している項目は実践内容の共有・周知を徹底していけば、改善すると思う。
- ・学校経営計画の達成状況報告を聞き、感心した。ヒヤリハット・インシデントの報告、タブレット端末を活用した実践、引き継ぎシステムの促進、大断捨離をすることによる職員室の整理整頓、腰痛予防検診など、校長先生の強いリーダーシップの下で先生方が主体的に動いていることがすばらしい。
- ・「リフト導入」については、保護者の立場からもぜひ、進めていただきたい。
- ・組織力の「働き方改革」の部分で、水曜日の定時退勤や、それ以外の日も19時までには退勤する取組みは、保護者としてもすごくいいことだと思っている。今年度、学校に来て先生方と関わるものがたくさんあった。私の感想としては、先生方が楽しそうだな、学校の中の雰囲気が明るくなったなど感じている。先生方が生き生きと働かれていることは、子どもたちにとっても良いことで、保護者にとっても良いことですので、働き方改革は良い取組みだと思っている。
- ・「時間を区切る」ことは、自治会等地域の会議でも参考にしたい。
- ・大災害の避難訓練は、見習って自施設でも進めていきたい。「業務のスリム化」も施設内の課題であり、文書決裁など参考にしていきたい。

次回の会議日程

日時

令和6年7月初旬予定

会場

大阪府立東大阪支援学校 1階 会議室